



認証

候補者ハンドブック



Bukkie Adewuyi
CIA, CCSA, CRMA

目次

目次	1
はじめに	3
ステップ 1.....	4
参加資格.....	4
認定候補者管理システム（CCMS）でプロフィールを作成する	4
申し込みと支払い方法	5
必要書類のアップロード	6
身分証明.....	6
教育証明.....	8
特別な宿泊施設	8
プログラム参加資格の延長	8
ハードシップ延長.....	8
ステップ 2.....	9
受験料支払い	9
検査を予約する	9
受験資格の延長	10
確認の受領.....	10
不出頭	10
検査予約の変更	11
試験を受ける	11
試験を始める前に.....	12
試験を受ける	12
スコアの受け取り.....	13
再試験	13
ステップ 3.....	15
経験証明プロセスを完了する.....	15
認証通知を受け取る	15
ステップ 4.....	16
認定証の表示	16
認証登録.....	17
ソーシャル・バッジング	17
付録 A：試験のセキュリティ	18
付録 B：役立つリンク	23
付録 C：秘密保持契約および一般利用規約	25
付録 D：プログラム参加資格	27

このハンドブックは、IIA の認定内部監査人（Certified Internal Auditor）®（CIA®）、リスク管理保証認定（Certification in Risk Management Assurance）®（CRMA®）、内部監査プラクティショナー（Internal Audit Practitioner®）（IAP®）の各プログラムに適用される規則、要件、試験およびセキュリティポリシー、その他の手続きなど、認定に関する重要な情報を提供しています。

このハンドブックは、IIA の認定プログラムの必須条件が記載されていますので、よくお読みください。このハンドブックは、資格取得のプロセスを最初から最後まで説明し、途中の各ステップで役立つヒントを提供します。

認定へのステップ：

ステップ1 - 応募

ステップ2 - テスト

ステップ3 - 検証

ステップ4 - リニューアル

はじめに

IIA は、認定内部監査人（Certified Internal Auditor）[®]（CIA[®]）、リスク管理保証資格（Certification in Risk Management Assurance[®]）（CRMA[®]）、内部監査プラクティショナー（Internal Audit Practitioner）[®]。IIA の試験は多言語で実施されています。試験の言語については、[IIA のウェブサイトをご覧ください。](#)



公認内部監査人[®] (CIA[®])

CIA は、世界的に認められた唯一の内部監査資格です。CIA の資格を取得することは、世界中のあらゆる内部監査において、専門的な責任を効果的に果たすために必要な知識、スキル、コンピテンシーを伝える最適な方法です。



リスクマネジメント・アシュアランス認証（CRCM[®]）（Certification in Risk Management Assurance[®] (Crma[®])

CRMA は、内部監査人のための唯一のリスクマネジメント保証資格です。CRMA は、戦略的リスクに焦点を当て、中核的なビジネス・プロセスのリスク保証を通じて組織の価値を確保・向上させ、リスクとリスク管理の概念について経営陣と監査委員会を教育する能力を証明します。



内部監査プラクティショナー[®] (IAP[®])

IAP プログラムは、内部監査への第一歩を踏み出そうとする学生、新任監査員、ローテーション監査員が、内部監査の適性を迅速に証明するための方法です。

IIA 国内機関または関連団体との協定を通じて試験が実施される国では、認定プロセス、価格、税金が異なる場合があります。例えば、南アフリカにお住まいの方がグローバル認定プログラムに参加するには、IIA 南アフリカの会員である必要があります。同様に、英国またはアイルランドに居住する場合、グローバル認定プログラムに参加するには IIA-United Kingdom & Ireland の会員である必要があります。以下の国の受験者は、現地の IIA 加盟団体のウェブサイト参照するか、現地の代表者に連絡して、現地の認定プロセスの詳細を確認してください：

ベルギー

ブラジル

チェコ共和国

韓国

日本

インドネシア

注意：すべての販売は最終的なものであり、払い戻しや譲渡はできません。[認定受験者管理システム（CCMS）](#)を通じて提供された価格が間違っていると思われる場合は、取引を完了しないでください。代わりに、CCMS を通じてケースを記録してください。

認定申請書および登録料に IIA 会員割引を適用するには、申請書を提出する前に会員資格の手続きが完了していなければなりません。会員資格の状況を確認するために、最寄りの IIA 加盟団体（または、あなたの雇用主が IIA 監査グループ・メンバーであるかどうかを確認するために、あなたの監査グループ・コーディネーター）に確認することができます。

認定を受け、認定を維持するためには、申請、全試験の受験と合格、経験の確認、継続的な専門教育の報告の 4 つの主要ステップがあります。IIA の [CCMS](#) はこのステップをガイドします。

ステップ 1

応募する

参加資格

認定資格を取得するには、すべてのプログラム参加および終了要件を満たし、試験の機密性を保持し、すべての試験規則、試験およびセキュリティポリシー、およびその他の要件（認定資格取得の条件として受験者が承諾しなければならない秘密保持契約および一般利用規約に含まれる要件を含む）を遵守しなければなりません。

資格要件をよく理解し、プログラムの諸条件に同意してください。プログラムに申し込む際には、秘密保持契約および一般利用規約の条項を遵守すること、および申し込む認定プログラムのすべての条件（この認定候補者ハンドブックに含まれている）を確認したことを証明することが求められます。

認定候補者管理システム（CCMS）でプロフィールを作成する

CCMS でプロフィールを作成するには、すべての認定候補者は IIA グローバル・アカウントを持つ必要があります。IIA グローバル・アカウントを持つことで、認定プログラムへの申し込み、IIA 会員への登録、イベントへの登録、求人情報の閲覧・掲載、製品の購入が可能になります。CCMS で IIA グローバル・アカウントとプロフィールを作成するのは簡単で、費用はかかりません。

CCMS のプロフィールを既にお持ちで、最後にログインしてから時間が経過している場合は、アカウントが正確で最新であることを確認するために、ご自分の情報を確認してください。CCMS のパスワードを忘れた場合は、CCMS のサインイン・ページからパスワードをリセットすることができます。

[CCMS にアクセス](#)して、IIA グローバル・アカウントおよびプロフィールにアクセスまたは作成してください。問題が発生した場合は、<https://service.iiacustomersupport.org/support/home>、カスタマー・リレーションズまでご連絡ください。

申し込みと支払い方法

CCMS でご希望の認定プログラムを選択し、申請手続きを開始してください。お支払いは、クレジットカード（より迅速なサービスのために推奨）または PayPal で行うことができます。請求書と領収書は、"My Orders"を選択して入手できます。

IIA が支払いを処理した後、90 日以内に申請手続きを完了してください。画面の指示に従って手続きを行ってください。

認定申請書および登録料に IIA 会員割引を適用するには、申請書を提出する *前に*、CCMS のアカウントで会員資格が完全に処理され、表示されていることを確認してください。会員資格を確認するには、最寄りの IIA 加盟団体にお問い合わせください。あなたの雇用主が IIA 監査グループのメンバーであれば、監査グループのコーディネーターに確認することもできます。お行う

必要書類のアップロード

IIA が、あなたが選択した認定プログラムの参加資格を満たしていることを確認するためには、必要な書類を提出しなければなりません。英語以外の言語で提出された書類には、英訳を添付しなければなりません。翻訳は、英語と原語に堪能な人であれば誰でも行うことができ、翻訳を行った人の署名、証明、日付が必要です。公証の必要はありません。

身分証明

すべての IIA 認定プログラムに申し込むには、身分証明が必要です。提出する身分証明書は、有効期限内のもので、CCMS アカウントに登録されている本籍地と同じ国の政府発行のものでなければなりません。電子身分証明書、紙身分証明書、ラミネート加工された紙身分証明書は認められません。以下の表は、身分証明書として認められるものと認められないものの一覧です。

身分証明書	容認できない ID
政府発行の運転免許証	社員証またはバッジ
パスポート	大学またはカレッジの ID
ミリタリーID	保険証
外国人登録証明書 (グリーンカード、永住ビザなど)	自撮り写真または名前のない写真付き身分証明書
政府発行の現地語 ID (プラスチックカード 写真と署名が必要。 受験国)	期限切れまたは電子的な身分証明書、または発行者が紙に 印刷した身分証明書

受験の準備ができましたら、身分証明書を提示してください。試験当日に提示する身分証明書は、CCMS プロフィールの情報と一致している必要がありますのでご注意ください。CCMS アカウントに登録されている現在の氏名を訂正するには、CCMS ホームページから "Submit a Name Change Request "を選択し、手続きと書類のアップロードを行ってください。試験や試験資料へのアクセスを得るために、身元を偽ったり、他人になりすましたりすることは、違反行為となり、IIA 認定資格プログラムへの参加は永久に禁止されます。

教育証明

あなたのプログラムが学歴証明を要求する場合、CCMS は学歴証明として以下の書類のいずれかを提出するよう指導します：

- 学位記または正式な成績証明書のコピー。(学位取得後に氏名が変わった場合は、法的な氏名変更書類も添付すること)
- 学位取得を証明する大学からの手紙。
- 学位レベルを確認する学力評価機関からの書簡。

特別な宿泊施設

IIA は、適切かつ法的要件に合致している場合、例えば、証明された障害を持つ受験生が、読書や試験を完了する能力を実質的に制限しているような場合、受験生に対して合理的な試験上の便宜を図ります。

特別な配慮が必要な場合は、プログラム申し込みの際に [IIA の「公式配慮申請書」](#)をダウンロードしてください。記入した申請書とその他の関連書類をアップロードするよう指示されます。認定アコモデーションに関するご質問は、certaccommodations@theiia.org までご連絡ください。

プログラム参加資格の延長

希望する認定プログラムへの参加が承認されたら、1 回限りの延長を購入しない限り、資格要件をすべて満たし、資格有効期限までにプログラムを修了しなければなりません。プログラムの有効期限を 1 年延長するには、有効期限前に CCMS でプログラム延長手続きを完了する必要があります。認定を受けるために必要な要件をすべて完了する前にプログラム受講資格が失効した場合は、再申請することができます。

ハードシップ延長

やむを得ない事情（病気、出産、父子家庭、家族の死、内乱、天災、兵役など）がある受験者には、認定プログラムの期限や受験資格の期限を一度だけ延長することが認められます。このような場合は、[CCMS を通じて](#)、情状酌量の余地のある事情を詳しく説明した申請書を提出してください。申請内容は審査され、手続き方法についての指示が送られます。すべてのハードシップ延長申請には裏付けとなる書類が必要です。資

ステップ 2

テスト

登録および試験日程の決定には、すべての参加要件を満たし、認定プログラムへの参加が承認される必要があります。

受験料支払い

IIA の試験登録料支払い方針は、プログラム申請に関する方針と類似している：

- 表示された価格が何らかの理由で間違っていると思われる場合は、登録を完了しないでください。代わりに、CCMS 内でケースを開いてください。
- 受験料の払い戻しやクレジットは、受験料に同意して購入を完了した後は一切行いません。
- CCMS を通じて支払われた料金は、ある登録から別の登録に振り替えることはできない。

IIA とピアソン VUE

IIA は、認定試験を実施するためにピアソン VUE と契約しています。ピアソン VUE は世界各地に試験センターを持ち、さまざまな言語でコンピュータベースの試験を提供しています。ピアソン VUE のテクノロジーへの投資は、最先端のセキュリティと IIA 認定資格受験者へのサービス向上を保証しています。

支払いが完了すると、受験許可期間は 180 日間またはプログラム終了日のいずれか早い日までとなります（プログラム終了後は受験できません）。(プログラム終了後の受験はできません。) 受験許可期間内に認定試験のスケジュールを立て、受験する必要があります。

検査を予約する

ピアソン VUE のテストセンターのスケジュールはさまざまで、頻繁に変更されることがあります。ただし、ほとんどのテストセンターは、年間を通じて通常の営業時間内（地域の状況に応じて）に週 5～6 日開校しています。できるだけ早く、CCMS から受験予約をすることをお勧めします。早ければ早いほど、都合のよい日時と場所を予約できる可能性が高まります。ウォークインは受け付けていませんので、受験には予約が必要です。

または、ピアソン VUE のカスタマーサービスにお電話ください。

- [ピアソン VUE のカスタマーサービス Web ページ](#)で、お住まいの地域の適切な電話番号をご確認ください。多くのカスタマーサービスセンターでは、お客様の便宜のためにフリーダイヤルを設けています。
- [ピアソン VUE のウェブサイトから](#)試験会場のリストを検索し、電話する前に希望する試験会場を選択します。
- 電話する前に、第 1、第 2、第 3 希望の日時を頭に入れておくこと。
- ピアソン VUE カスタマーサービスセンターの担当者に IIA 受験者 ID 番号をお伝えください。

警告：試験の予約やキャンセルのために特定のテストセンターに電話しないでください。ピアソン VUE のカスタマーサービス担当者のみが対応できます。

受験資格の延長

受験登録をすると、180 日間またはプログラム終了日のいずれか早い日まで、受験窓口が開放されます。期限に間に合わなかった場合、登録は無効になります（支払われた受験料は没収され、再登録と再送金が必要になります）。

必要に応じて、[CCMS](#) を通じて受験資格の延長を 1 回限り購入することができます。この延長により、さらに 75 日間（またはプログラム終了日のどちらか早い方まで）受験することができます。受験資格の延長は、あなたのプログラム有効期限を過ぎては認められません。

確認の受領

受験予約後、ピアソン VUE からテストセンター所在地に関する情報を含む予約確認メールが送信されます。ピアソン VUE から受験予約完了のメールが届かない場合は、受験予約が正しく記録されていない可能性がありますので、直ちに[ピアソン VUE のカスタマーサービスまで](#)ご連絡ください。

不出頭

試験当日は、登録時に使用した政府発行の有効な身分証明書を持参してください。予定された日に、予定された場所と時間に、受験者本人が出頭しない場合、登録は無効となり、CCMS アカウントに「No-Show」のステータスが表示され、受験登録料は没収されます。払い戻しは行われません。No-Show ステータスが発行された場合、別の試験日を予約するために、支払いと共に新規の

試験登録を完了する必要があります。ピアソン VUE は、「No-Show」のステータスを宣言する責任を負います。ピアソン VUE に直接連絡し、異議を申し立てることができます。

検査予約の変更

確定した受験予約は、[CCMS](#) で直接、またはピアソン VUE に連絡して、受験期間中に必要に応じてキャンセルまたは変更することができます。変更は、確定した予約の 48 時間前まで可能です。ただし、予約を変更するたびに、75 米ドルの変更手数料（ピアソン VUE に直接お支払いください。ピアソン VUE からお客様の変更を確認するメールが届きます。メールが届かない場合は、すぐに[ピアソン VUE のカスタマーサービス](#)に連絡し、予約が適切に記録されていることを確認してください。

中華人民共和国の志願者への注意：中国では、受験予約の変更に必要なタイミングと関連料金が異なります。すべての変更は、受験予約が確定した試験開始時間の 48 時間前までに完了してください。

受験

IIA では、試験当日を迎える前にコンピュータ・ベースド・テスト（CBT）の基本に慣れておくことを強く推奨しています。[IIA のウェブサイト](#)で CBT のチュートリアルをご覧ください。このチュートリアルは試験会場では受けられません。

テストセンターで直接受験する場合は、予約時間の少なくとも 30 分前までにテストセンターに到着するようにしてください。予約時間の 30 分前を過ぎて到着した場合は、受験を拒否され、「No-Show」とみなされることがあります。予約時間を過ぎて到着した場合、受験は認められず、「No-Show」とみなされます。

政府発行の写真付き身分証明書で、プログラム申請時に記入した氏名が正確に記載されているものを提示してください。身分証明書には、氏名と国名が、出願手続き中に記入したものと正確に記載されていなければなりません。ID 情報は、あなたの CCMS プロファイルおよびピアソン VUE の受験予約に表示される氏名と一致していなければなりません。テストセンターによっては、指紋画像の提出を求められる場合もあります。

注意：受験予定時刻に有効で現在有効な身分証明書を提示しない場合、受験は許可されず、テストセンターに出席していても「ノーショー」とみなされます。払い戻しはいたしません。

テストセンターは、お客様からいかなる支払いも要求しません（現地の税金を徴収しなければならない国を除く）。テストセンターに直接費用の提出を求められた場合は、[ピアソン VUE のカスタマーサービスにお問い合わせ](#)ください。

テストセンターでの体験についての詳細は、[IIA のウェブサイトをご覧ください](#)。スクロールダウンして「ピアソン VUE で期待すること」のビデオをご覧ください。

試験を始める前に

テストセンターでのチェックイン手続きが完了すると、試験管理者があなたをワークステーションに案内します。ワークステーションに着席すると、試験管理者が試験へのログインを行います。画面に表示されている試験が、受験予定の試験であることを確認するように求められます。

セッションはウェルカム画面で始まり、試験開始前に IIA の秘密保持契約（NDA）と一般利用規約への同意を求められます（NDA と一般利用規約を事前に読むには付録 C を参照してください）。（NDA に同意しない場合、受験は許可されず、受験料は没収されます。秘密保持契約書および一般利用規約の受諾は、受験およびプログラムへの認定に必須の条件です。

これらの初期画面は試験時間にカウントされません。ただし、これらの初期画面には別途制限時間が設けられており、制限時間を超過した場合は自動的に試験が終了し、受験登録料が没収されますのでご注意ください。

試験を受ける

コンピュータの画面にはタイマーが内蔵されており、試験の進行に応じて残り時間を知ることができます。全問題を解答するのに十分な時間を確保できるよう、計画的に受験してください。不正解によるペナルティはありません。

試験中に予定されている休憩時間はありませんのでご注意ください。必要であれば休憩を取ることができますが、休憩に要した時間は試験時間としてカウントされます。何らかの理由で試験会場から退室する場合は、退室時と再入室時にテストセンターの記録に署名し、身分証明書を提示する必要があります。また、指紋画像の提出を求められる場合もあります。

テストセンターの予期せぬ閉鎖

選択したテストセンターが、受験予定日に閉鎖されたり、利用できなくなったりした場合は、ピアソン VUE から連絡があります。ただし、悪天候やその他の予期せぬ地域の問題により、試験予定日にテストセンターが開いているかどうか不明な場合は、テストセンターに直接電話してください。開いている場合は、あなたの責任で予約を守ってください。試験会場が閉まっている場合は、違約金や手数料なしで予約を変更する機会が与えられます。

現地のテストセンターに連絡できない場合は、[ピアソン VUE のカスタマーサービスにお問い合わせください](#)。

IIA とピアソン VUE は、試験のセキュリティと受験者の行動に真剣に取り組んでいます。試験会場の従業員は、異常な行動を監視するよう訓練されており、リアルタイムでの監視は、試験セッションの音声およびビデオ録画によって強

化されています。試験を受けることにより、受験者は、受験する法域の法律で許容される最大限の範囲において、予定された試験期間中のビデオおよび音声の録画に同意することになります。IIA によって、不正行為、違法行為、その他適用される規則、方針、認定要件に対する違反が疑われる受験者は、試験スコアの無効化および／または取り消し、IIA の定める期間、IIA 認定資格試験を再受験または受験する権利の停止、および／または IIA 認定資格プログラムへの永久的な参加禁止の対象となる可能性があります。試験の安全性、違反に対する罰則、および受験者の不服申し立て手続きについての[詳細は、付録 A を参照してください](#)。

コンピューターに問題が発生した場合は、ただちに試験管理者に報告し、試験監督にケースを記録するよう依頼してください。試験センターの職員に試験内容や得点に関する質問をするのは控えてください。試験監督官は、このような事柄についてあなたを支援することはできません。試験の体験に関して懸念がある場合は、[ピアソン VUE のカスタマーサービスまでお問い合わせください](#)。

試験が終了するか、制限時間が過ぎると、試験終了の通知が画面に表示されます。その時点で、資料（ノートボード、ドライイレーサーマーカーなど）を試験管理者に渡し、私物を回収してテストセンターから退出することができます。

スコアの受け取り

スコアに貢献する各試験問題は、統計的妥当性を保証するために事前にテストされています。未加工のスコアは、正解した問題数に基づいて計算され、250 点から 750 点の範囲内でレポートに換算されます。IIA 試験に合格するには 600 点以上が必要ですが、合格した場合、スコアレポートにはその旨が記載されます。不合格となった試験のスコアレポートには、数値スコアと改善が必要なシラバス・ドメインのリストが記載されます。テストセンターで受験が完了すると、印刷された非公式スコアレポートが届きます。

受験記録は CCMS で更新され、プロフィールに記載されたメールアドレスに通知が送信されます。スコアレポートは CCMS で直接見ることはできません。CCMS アカウントには、試験の可否のみが表示されます。スコアレポートを入手するには、CCMS にログインし、"Access Pearson VUE" を選択し、"View Score Report" を選択してください。

IIA があなたの試験結果をさらに分析する必要があると判断した場合、CCMS の試験記録の更新が遅れることがあります。分析が完了するまでに 4～6 週間かかる場合があります。さらに IIA は、不正行為の疑い、スコアの異常、適用される試験規則、セキュリティ・ポリシー、または IIA が制定した認定のためのその他の要件や条件に対する違反があった場合、いつでも受験者の試験または試験結果を無効、保留、および／または取り消す絶対的な権利を留保します。試験の安全性、違反に対する罰則、受験者の不服申し立ての権利および不服申し立て手続きに関する詳細は、本ハンドブックの[付録 A を参照してください](#)。

再試験

IIA の再受験規定では、受験資格期間中に受験できる回数を 8 回に制限しています。

不合格となった試験を再受験するための最短予約日は、前回受験した日から 30 日以内です。不合格となった試験を再受験するには、受験料を支払って新規登録を完了する必要があります。受験資格期間内に認定プログラムを修了しなかった場合、支払った費用と合格した試験はすべて没収されます。

認定プログラムの有効期限が切れていない限り、以前に合格した試験を再受験することはできません。過去に合格した試験または試験の一部を再受験する必要がある場合（認定プログラムの有効期限が切れたため）、選択できる最短の受験予約日は、その試験を最後に受験した日から 30 日後となります。

ステップ 3

ベリファイ

経験証明は通常、IIA 認定プログラムの終了要件です。経験証明は、申請が承認された後いつでも行うことができますが、必要な試験に合格した後、認定を受けるためには経験証明が必要です。

経験証明プロセスを完了する

試験に合格しても、提出された経験証明が IIA によって確認されるまでは、認定はされません。CCMS が自動化された経験証明プロセスをご案内します。

認証通知を受け取る

認証プログラムの要件をすべて満たすと、審査が行われます。このプロセスには最大 7～10 営業日かかります。審査が完了すると、CCMS プロフィールに登録されている E メールアドレス宛に、認証取得の通知が届きます。この時点で、ご自分の業績を紹介することができます。さらに、オプトインを選択すると、あなたの名前と認定資格が [IIA 認定資格レジストリ](#)に登録されます。

私は公認内部監査人です。



ステップ 4

リニューアル

毎年認定を更新するためには、[年間認定更新方針](#)に定められた要件に従わなければなりません。この要件には、毎年 12 月 31 日までに、2 時間の倫理研修を含む継続専門教育（CPE）単位を修了したことを証明することが含まれます。

報告期限までに CPE 要件を満たせなかった場合、自動的に「猶予期間」(inactive)のステータスとなり、要件を満たすまで認定資格を使用することはできません。認定が取り消された場合、認定達成を証明する紙の認定証は直ちに破棄しなければなりません。さらに、個人は、氏名の後に（IAP、CIA、CRMA などの）名称を使用してはならず、認定者であることを示すことも禁じられています。再認定を希望する場合は、再認定申請書を提出しなければならない：

- IAP プログラム：CIA パート 1 試験に合格すること。
- CIA プログラム：CIA パート 1 試験に合格すること。
- CRMA プログラム：CRMA 試験に合格しなければならない。

毎年、IIA は全認証者の何割かを無作為にサンプリングし、IIA の年次認証更新方針への適合性を確認します。監査対象に選ばれた場合、証明した時間の証拠として CPE 証明書の提出が求められます。これに従わない場合、あなたの認定資格は永久に「失効」します。

認定証の表示

アクティブ」ステータスを維持している個人は、PDF 形式のオンデマンド電子証明書を 24 時間いつでも利用できます。ご希望があれば、印刷された認定証を有料で注文することもできます。[IIA フレーム](#)・ストアには、認定証を表示するためのいくつかのオプションがあり、カスタマイズすることができます。

認証登録

さらに、[IIA 認定資格レジストリ](#)に登録することもできます。IIA 認定資格登録簿は、IIA 認定資格を取得し、CPE に出席して資格を維持する個人の最新の公開記録です。IIA 認定資格登録簿はまた、雇用主や採用担当者が認定資格を確認する機会でもあります。自発的に登録を選択したすべての有効な IIA 認定資格保持者は、レジストリに登録されます。認定資格がアクティブでない個人は、IIA 認定資格レジストリには登録されません。

IIA は、認定資格者に対し、証明書を発行しません。認定資格の確認を希望する個人は、IIA 認定資格レジストリに登録する必要があります。レジストリの設定は、CCMS アカウントから「プロフィールの更新」を選択して管理することができます。

ソーシャル・バッジング

また、人気のあるソーシャル・ネットワーキング・サイトやプロフェッショナル・ネットワーキング・サイト、個人のウェブサイト、あるいはウェブ対応の認定バッジを使った E メールで、あなたのプロフェッショナルとしてのストーリーを伝えることができます。詳しくは、IIA の[ソーシャル・バッジングのウェブページ](#)をご覧ください。ソーシャル・バッジは地域によってはご利用いただけない場合があります。

認定資格に関するご質問やご懸念は、CCMS アカウントを通じて IIA にお送りください。



付録 A

試験セキュリティ・ポリシー

IIA は試験のセキュリティに真剣に取り組んでいます。なぜなら、受験者の資格の価値と IIA の信頼性は、試験のセキュリティにかかっているからです。IIA の試験および試験内容は機密であり、秘密保持契約は受験者にすべての試験資料の機密保持を法的に義務づけています。試験内容の全部または一部を複製、共有、議論、掲示、アップロードすることは固く禁じられています。この禁止事項に従わない場合、受験者は IIA 認定資格の永久取得禁止を含む IIA の懲戒処分の対象となります。さらに、IIA は、法律上または衡平法上利用可能なあらゆる救済を求めることができます。

以下は、試験セキュリティ・プログラムに含まれるセキュリティ対策の一部である（ただし、これはすべてを網羅しているわけではない）：

- 試験の資料および内容は、IIA の機密事項であり、著作権で保護された知的財産です。
- 有資格者のみが受験できる。
- 試験はすべて試験官が行う。
- 不規則または異常な検査パターンを特定するため、継続的に強化された検査分析：
 - 珍しい回答パターン
 - 試験で一貫性のない成績
 - 他の候補者との反応の類似性
 - 故意または過失による試験内容の暴露の疑い
 - 候補者間の談合
- ソーシャルメディアの監視とウェブクロールにより、不正な試験問題サイトや、個人または企業が受験者に代わって受験料を支払う代理受験サービスを特定する。
- 寄せられたタレコミや通報の調査。
- IIA の試験は、米国およびその他の国の民法および刑法によって保護されています。

既存のセキュリティ保護措置と手続きには、不正を示す可能性のある不規則な試験パターンを特定し、疑わしき行為を迅速かつ積極的に特定するための継続的なフォレンジック分析が含まれています。IIA は、試験、試験教材、および資格認定プログラムの安全性と完全性を保護し維持するために、不正行為もしくはその他の不正行為の疑い、または受験者による IIA の規則、方針、手続きに対するその他の違反の結果として、受験者に対して資格認定に関わるあらゆる措置を講じる絶対的な権利を留保します。IIA が受験者に対して行うことができる措置には、試験または試験のスコアの取り消し、保留、無効化、再受験の要求、IIA が

状況に応じて必要とみなす一定期間の再受験または受験の一時停止、および／または資格認定プログラムへの受験の永久的な禁止が含まれますが、これらに限定されるものではありません。

候補者の責務 j

受験者は、試験勉強、準備、受験において最高の倫理的行動をとることが求められます。受験者は、IIA の秘密保持契約、一般利用規約、および認定資格ハンドブックに概説されているすべてのポリシーに同意するものとします。すべての受験者は、不正行為が疑われる場合、またはそうでない場合、CCMS のサポートケースを通じて報告することで、試験のセキュリティに参加することが期待されています。これには、評判の悪い試験準備プロバイダーを報告することも含まれます。この期待は、ボランティア、会員、認定者にも及びます。

違反と不正行為

試験前、試験中、試験後を問わず、いかなる手段（口頭を含む）であれ、IIA 試験問題の保存や個人または団体への開示を含む、IIA 試験資料の**不正な所有**、複製、公表、または開示は禁止されており、プログラム失格またはその他の適切な問責の対象となることがあります。倫理違反や不正行為の例としては、以下が挙げられます：

- 虚偽の、矛盾した、または誤解を招くような陳述を行い、あるいは IIA が要求した情報を省略すること。
- 改ざんされた、または真正でない学歴証明書や身分証明書を提出すること。
- 虚偽、矛盾、または誤解を招く情報を申請書に記載すること。
- 偽造した試験成績報告書を提出すること。
- 複数の CCMS（認定候補者管理システム）アカウントを作成すること。
- 他人の代わりに受験する、または他人に受験してもらう（代理受験）。
- 試験内容を第三者に相談すること。
- 試験準備中（不正に入手した資料でブレインダンプのソースを使用するなど）または試験中の試験資料の使用、コピー、共有、またはその他の不正行為。
- 認証または試験資料への高度なアクセスを得る。
- スコアの異常とフォレンジック分析によって判断される不正行為に関与すること。
- 試験資料を盗む。
- 禁止されている物品を検査室に持ち込むこと。
- テストセンターのスタッフの指示に従わないこと。
- IIA が定めた試験のセキュリティポリシー、規則、または要件に違反すること。
- 秘密保持契約および一般利用規約への違反。
- ピアソン VUE のスchedulingまたはテストセンターの規則および規定に違反すること。

- 上記のいずれかの行為を試みること。

IIA の[試験セキュリティ・ウェブページ](#)で、どのような行為が許容されるか（および許容されないか）についてのガイダンスなど、試験セキュリティに関する詳細情報をご覧ください。

違反の報告

受験者、ボランティア、会員、認定者、一般市民を含むすべての人は、IIA の試験情報および知的財産の機密性を保持し、保護する役割を担っています。試験会場で IIA の試験内容に関連する異常な行為や不適切な行為を目撃した場合、IIA 認定試験の問題や解答の販売に関する申し出や広告を受けたり、それに気づいた場合、あるいは試験のセキュリティに関して質問、コメント、懸念がある場合は、CCMS アカウントからケースを作成するか、ethics@theiia.org までご連絡ください。

違反の結果

IIA の試験は、米国およびその他の国の民法および刑法によって保護された、機密かつ安全なものです。IIA が試験当日もしくは試験後に違反や不正を発見した場合、IIA はあなたのスコアの保留、取り消し、無効化、および／または認定資格の停止もしくは永久追放をすることができます。IIA がスコアの有効性を疑う原因となる不正行為には、以下のようなものが含まれますが、これらに限定されません：

- 試験内容への暴露（意図的または偶発的）の疑い。
- 珍しい回答パターン。
- スコアの異常な変化。
- 試験のさまざまな部分で一貫性のない成績。

IIA は、不正行為、不正行為、または IIA の試験セキュリティ規則、方針、要件に対する違反が疑われる場合、そのすべてを調査します。IIA は、理由の如何を問わず、スコアの妥当性に疑義を抱く誠実な根拠があると IIA が判断した場合、受験者に対して必要な措置をとる権利を有します。IIA は、法律で認められている範囲で、受験者に対して追加的な措置をとることができます。

違反と罰金に関する通知書

受験者が不正行為や不正な試験に関与したと判断された場合、またはその他の規則、方針、手続き、認定条件に違反したと判断された場合、IIA は当該受験者に対して、違反行為と課される罰則に関する決定を通知する書面を電子メールにて送付します。

候補者の不服申し立てと異議申し立て手続き

受験者は、違反に対してペナルティーを課するという IIA の決定に不服を申し立てることができます。以下のポリシー違反は不服申し立てができない：

1. IIA がスコアの妥当性を判断するために使用している、確立された閾値に該当しないフォレンジック分析によって発見された異常に基づくスコアの無効化
2. ポリシー違反をビデオや画像で撮影した不正行為
3. 誰かに試験を手伝ってもらったり、自分の代わりに試験を受けたりすること、他人のために試験を受けること、試験資料を共有または開示すること。

資格停止または永久追放の決定に対し、不服申し立ての権利を行使することを希望する受験者は、IIA が受験者に書面通知を発行した日から 14 暦日以内に、CCMS からサポートケースを開設し、書面による不服申し立ての申請を行わなければならない。14 日を過ぎて提出された不服申し立ては、考慮、審査、または許可されない。

受験者の異議申立書には、異議申立の理由と根拠を記述し、それを裏付ける証拠を添付しなければならない。そのような証拠を提出することが推奨される。

IIA は、適時に提出されたすべての不服申し立て申請を審査・調査し、その後、最終的な不服申し立ての決定を受験者に電子メールで通知する。

付録 B

お役立ちリンク

IIA	https://www.theiia.org/en/
IIA プライバシーポリシー	https://www.theiia.org/en/Privacy-Policy/
IIA メンバーシップ	https://www.theiia.org/en/membership/
IIA 認定資格	https://www.theiia.org/en/certifications/
内蔵型アレイプロセッサ	https://www.theiia.org/en/certifications/iap/
CIA	https://www.theiia.org/en/certifications/cia/
シーアールエムエー	https://www.theiia.org/en/certifications/crma/
CCMS	https://ccms.theiia.org/
アコモデーション・アプリケーション	https://www.theiia.org/globalassets/documents/certifications/iia-accommodations-application.pdf
スタンダードとプロフェッショナリズム	https://www.theiia.org/en/standards/2024-standards/future-of-the-ippf-evolution/ethics-and-professionalism/
コンピュータ・ベースド・テスト・チュートリアル	https://www.theiia.org/en/certifications/currently-enrolled/certification-online-testing/cbt-exam-tutorial/
倫理ケースの手続き	https://www.theiia.org/globalassets/documents/content/tools/ethics-case-procedures.pdf

試験言語 お供え物	https://www.theiia.org/en/certifications/currently-enrolled/exam-language-offerings/
試験セキュリティ	https://www.theiia.org/en/certifications/currently-enrolled/exam-security/
支払い方法	https://www.theiia.org/en/pages/payment-options/
ピアソン VUE	www.pearsonvue.com/iia
ピアソン VUE カス タマーサービス	http://www.pearsonvue.com/iia/contact/
学習リソース	https://www.theiia.org/en/certifications/currently-enrolled/exam-preparation-resources/
リニューアル	https://www.theiia.org/en/certifications/already-certified/cpe-requirements/
ソーシャルメディア バッジ	https://www.theiia.org/en/certifications/already-certified/social-media-and-badging/
認証 レジストリ	https://www.theiia.org/en/certifications/certification-registry/
認証 フレーム	https://www.diplomaframe.com/iia/

付録 C

秘密保持契約と 一般利用規約

試験を開始する前に、以下の条件を読み、同意するよう求められます。この条件に同意しない場合、試験は実施されず、受験料は没収されます。試験当日に備えて、以下の条件を確認しておくことをお勧めします。

私は、この秘密保持契約および一般利用規約を含む IIA の規則を遵守し、これに拘束されることに同意します。

私は、IIA の試験が機密かつ安全であり、米国およびその他の国の民法および刑法によって保護されていることを理解しています。この試験は機密であり、著作権法によって保護されています。

私は、試験に出題される可能性のある生問題にアクセスしていません。私は、試験の内容について誰にも話さないことに同意します。

私は、口頭、書面、インターネット上のチャットルーム、掲示板、フォーラム、SMS、テキストなど、受験前、受験中、受験後を問わず、いかなる形式または手段によっても、試験問題または解答の全部または一部を記録、コピー、開示、公表、複製しません。

私は、IIA の「資格認定受験者ハンドブック」に記載されている条件を読み、理解し、これに同意します。これには、料金、ポリシー、不正行為、または IIA の「倫理とプロフェッショナリズムの基準」に違反した場合のスコアの無効化などが含まれます。

私は、IIA の判断により、いかなる理由であれ、スコアの妥当性に疑義を抱く誠実な根拠がある場合、IIA がいかなる試験スコアも保留または無効とする権利を有することに同意し、受験料を没収されます。

私は、この秘密保持契約とこれらの条件に同意しない場合、受験を許可されず、受験料が没収されることを理解します。

調査への参加私は、内部監査人協会（IIA）が実施する調査に全面的に協力し、必要に応じて参加することに同意します。これには、真実かつ完全な情報を提供すること、面談に出席すること、調査の過程で IIA が行うその他の合理的な要求に従うが含まれます。

APPENDIX D

プログラム参加資格

内部監査プラクティショナー® (IAP®) 資格要件

内部監査プラクティショナープログラムの受験者は、IIA のプロフェッショナル認定委員会 (PCB) が制定したその他の条件とともに、受験資格要件を満たすこと、試験の秘密を保持すること、IIA の倫理・プロフェッショナリズム基準を遵守すること、継続的専門教育 (CPE) を毎年取得し証明することなど、プログラムの条件を受け入れることに同意します。

IAP プログラムの参加資格には、政府発行の有効な ID が含まれます。IAP 候補者の申請が承認される前に、すべての書類が IIA の認定スタッフによって受理され、承認されなければなりません。

IAP プログラムの資格認定期間は 2 年間です。IAP プログラムに承認された受験者は、IAP(CIA Part-1)試験を合格するまで、IAP プログラムに承認された日から 2 年間あります。

試験に合格すると、IAP 資格が付与されます。IAP 資格認定者は、IIA 認定資格レジストリに登録することができます。

IAP の資格を持っている候補者は、必要な教育を受けていなくても CIA プログラムに申し込むことができます。IAP 資格が失効した場合、CIA プログラムを申請するには、所定の教育要件および/または経験要件を満たす必要があります。また、現役の IAP 保持者は、CIA パート 1 の合格が CIA プログラムに引き継がれるため、CIA パート 2 およびパート 3 の試験に合格する必要があります。
IAP プログラムの詳細については、IIA のウェブサイトをご覧ください。

認定内部監査人® (CIA®) 資格要件

CIA プログラムの受験者は、IIA のプロフェッショナル認定委員会（PCB）が制定したその他の条件とともに、受験資格要件を満たすこと、試験の秘密を守ること、[IIA の「倫理とプロフェッショナリズムの基準」](#)を遵守すること、毎年 [CPE（Continuing Professional Education）](#) を取得し証明することなどの条件を受け入れることに同意します。

CIA 候補者は、CIA の資格を取得するために、以下の入学要件および修了要件を満たさなければなりません。（必要な経験は、以下のプログラム要件表に示されているように、候補者の教育レベルに基づいています）。

参加資格	試験合格	認定される
修士号	CIA の申請資格がある。必要な実務経験を得る前に試験を受けることができる。 認定を受けるには、3 つの試験すべてに合格しなければならない。	1 年間の内部監査経験（または同等の経験）
学士号	CIA の申請資格がある。必要な実務経験を得る前に試験を受けることができる。 認定を受けるには、3 つの試験すべてに合格しなければならない。	2 年間の内部監査経験（または同等の経験）
現役 IAP 指名保持者	CIA の申請資格がある。必要な実務経験を得る前に試験を受けることができる。 認定を受けるには、3 つの試験すべてに合格しなければならない。	5 年以上の内部監査経験（または同等の経験）
内部監査経験 5 年以上	CIA の申請資格がある。試験を受けることができる。 認定を受けるには、3 つの試験すべてに合格しなければならない。	経験不問。

*または同等のもの

候補者の申請が承認される前に、すべての参加要件書類（学歴証明および身分証明）を IIA の認定スタッフが受理し、承認する必要があります。一旦プログラムへの参加が承認されると、候補者はプログラムへの参加が承認された日から 3 年間ですべての終了要件を完了することができます。

大学レベルの学位または現役の IAP 指定を受けている候補者は、必要な実務経験を積む前に認定プログラムに申請し、試験を受けることができます。しかし、受験者は、3 年間のプログラム資格期間内に必要な実務経験を満たさない限り、認定されません。CIA プログラムの詳細については、[IIA のウェブサイトをご覧ください](#)。

同等の実務経験

以下の分野における実務経験は、内部監査の実務経験と同等とみなされます：

- 品質保証業務
- リスク管理業務
- その他の監査または評価実務
- コンプライアンス業務
- 外部監査業務
- 内部統制業務

リスクマネジメント保証認定資格® (CRMA®) 資格要件

CRMA プログラムの受験者は、IIA のプロフェッショナル認定委員会（PCB）によって制定されたその他の条件とともに、受験資格要件を満たすこと、試験の秘密を守ること、[IIA の「倫理とプロフェッショナリズムの基準」](#)を遵守すること、[継続的専門教育（CPE）](#)を毎年取得し、それを証明することなどのプログラムの条件を受け入れることに同意します。

CRMA を取得するためには、以下の入退会条件を満たす必要があります。

参加資格	試験合格	認定される
修士号	CRMA の受験資格がある。試験を受けることができる（必要な実務経験を得る前に）。 認定を受けるには、3 つの試験すべてに合格する必要がある。	1 年間の内部監査経験（または同等の経験）
学士号	CRMA の受験資格がある。受験可能（必要な実務経験を得る前）。 認定を受けるには、3 つの試験すべてに合格しなければならない。	2 年間の内部監査経験（または同等の経験）
現役 IAP 指名保持者	CRMA の受験資格がある。受験可能（必要な実務経験を得る前）。 認定を受けるには、3 つの試験すべてに合格しなければならない。	5 年以上の内部監査経験（または同等の経験）
内部監査経験 5 年以上	CRMA の受験資格がある。試験を受けることができる。 認定を受けるには、3 つの試験すべてに合格する必要がある。	経験不問。

*または同等のもの

候補者が CRMA プログラムへの参加を承認される前に、すべての参加要件を満たし、書類（身分証明書）を受け取り、IIA の認定スタッフが承認しなければなりません。

CRMA プログラムの資格期間は 2 年間です。候補者は、プログラムへの参加が承認された日から 2 年間で、終了要件（すなわち、CRMA 試験を成功裏に終了し、必要な実務経験を得ること）を完了する必要があります。

CRMA プログラムの詳細については、[IIA のウェブサイトをご覧ください](#)。

同等の実務経験

以下の分野における実務経験は、内部監査の実務経験と同等とみなされます：

- 品質保証業務
- リスク管理業務
- その他の監査または評価実務
- コンプライアンス業務
- 外部監査業務
- 内部統制業務

内部監査人協会（IIA）は、米国フロリダ州レイクメリーに国際本部を置く内部監査の国際的な専門団体です。約 25 万人の会員を擁する IIA は、内部監査専門職のグローバルな発言力、認知された権威ある提唱者であり、また内部監査に関する指導的役割を担っています。

世界中に 20 万人以上の IIA 認定資格保持者がいます。国際的な資格認定プログラムに加え、IIA の会員には、各国および地域の国際的専門職同士のネットワーク、国際レベルの研修プログラム、基準・ガイダンス、調査活動、指導者育成、キャリア提供などの会員サービスや、IIA Quality Services, LLC のリソースなどが提供されます。